



2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社シイエム・シイ
 コード番号 2185 URL <https://www.cmc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 佐々 幸恭
 (氏名) 杉原 修巳
 TEL 052-322-3351

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	3,988	14.7	314	49.2	343	46.3	181	52.9
2019年9月期第1四半期	4,678	9.2	619	8.4	639	7.4	385	3.5

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 195百万円 (50.9%) 2019年9月期第1四半期 398百万円 (6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	25.97	
2019年9月期第1四半期	55.30	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	18,745	14,434	76.5
2019年9月期	18,797	14,217	75.1

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 14,331百万円 2019年9月期 14,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		40.00	40.00
2020年9月期					
2020年9月期(予想)		0.00		48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200	16.7	820	35.2	818	36.6	502	24.9	72.17
通期	20,000	3.9	2,500	11.3	2,487	10.6	1,583	20.5	227.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	7,182,000 株	2019年9月期	7,182,000 株
期末自己株式数	2020年9月期1Q	94,889 株	2019年9月期	217,760 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	6,982,933 株	2019年9月期1Q	6,965,353 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(修正再表示)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

これまで当社グループは、マニュアルを中心とした、お客さま企業の戦略支援を通じ、社会に貢献してまいりました。

前期から開始した中期経営計画では、変革をキーワードとする成長戦略を進めております。

① 変革アクションの状況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、以下の結果となりました。

a 注力市場の取り組み

- ・FAロボット企業へのマニュアル編集サービスを提供開始。
マニュアル編集の効率化を進め、お客さま企業の戦略支援を推進。
今後は、ロボティクス業界におけるさらなる市場拡大をめざす。

b 海外市場の取り組み

- ・CMC ASIA PACIFIC CO., LTD. と Maruboshi (Thailand) Co., Ltd. のオフィス統合。
タイ バンコクをはじめとしたASEANにおける事業基盤強化及びシナジーを高め、
ビジネス拡大をめざす。

c 技術情報のICT化

- ・新商品、新機能の認知促進ツールをモビリティ企業向けに提供開始。
AR(拡張現実)技術を活用しバーチャル体験が可能。
引き続き、技術情報の理解促進につながるICT商材を展開。

d グループ基盤の強化

- ・グループ主要企業において、共通のインフラを導入。
さらなる業務の効率化、管理コスト削減、ガバナンス強化を狙う。

e 戦略的M&A

- ・AIをはじめとしたICT技術を保有する木村情報技術株式会社と資本業務提携。
業務標準化ビジネスの強化、医療・医薬品市場へのシナジー展開を進める。

② 全般的概況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は以下のとおりとなりました。

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	3,988百万円	690百万円減	14.7%減	・消費税増税にともない、前第4四半期会計期間におけるマニュアル案件の需要が増えた反動による減少。
営業利益	314百万円	304百万円減	49.2%減	
経常利益	343百万円	295百万円減	46.3%減	
親会社株主に 帰属する四半 期純利益	181百万円	203百万円減	52.9%減	・営業利益において、試作を含む研究開発活動の増加による減少。

③ セグメント別概況

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

[マーケティング事業]

お客さま企業のマーケティング戦略・ICT戦略を支援するための一連のサービスを提供

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	3,562百万円	723百万円減	16.9%減	・国内外において、前第4四半期会計期間における需要が増えた反動による減少。 ・営業利益において、試作を含む研究開発活動の増加による減少。
営業利益	262百万円	342百万円減	56.7%減	

マーケティング事業における分類別概況

当第1四半期連結累計期間のマーケティング事業における分類別の経営成績は、次のとおりであります。

分類別(連結)売上高

分類	概要	売上高	構成比	前年同期比	
				金額	増減
インターナル・ マーケティング	業務標準化や商品教育・ 販売教育・技術教育などの 企画・運営	702百万円	19.7%	165百万円減	19.0%減
エクスターナル・ マーケティング	販売促進や広告宣伝、 広報などの企画・運営	374百万円	10.5%	8百万円減	2.2%減
カスタマーサポート・ マーケティング	製品の取扱説明書や 修理書などの企画・編集	1,924百万円	54.0%	521百万円減	21.3%減
トータル プリンティング	取扱説明書や修理書などの 印刷・製本、商業印刷	397百万円	11.2%	10百万円減	2.7%減
その他	人材派遣、市場調査、 物品の販売 など	162百万円	4.6%	17百万円減	9.7%減
マーケティング事業 計		3,562百万円	100.0%	723百万円減	16.9%減

[システム開発事業]

お客さま企業のシステム開発を支援する一連のサービスを提供(マーケティング事業におけるICT戦略の支援を除く)

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
売上高	426百万円	33百万円増	8.4%増	<ul style="list-style-type: none"> 国内において、製造業、教育機関向けのシステム開発案件の増加。 体制変更による販売管理費の低減。
営業利益	47百万円	34百万円増	269.7%増	

以上がセグメント別の経営成績であります。

当第1四半期連結累計期間は、前第4四半期会計期間の需要増の反動があったものの、当期における業績予想どおりの推移となっております。

CMCグループとしてビジネスモデル変革を進めるべく、イノベーションセンター「トンガルLABO」(注)を通じた活動が進み、体験型顧客接点の増加、お客さま企業との概念実証活動(PoC)が増加し、お客さま企業の課題と当社グループ商材のマッチングが進んでおります。

また、新たなビジネスモデル確立のため、当社グループ企業を中心とした新商材の共同研究、積極的な研究開発活動を進めており、これらの成果による通期業績予想の達成を見込んでおります。したがって、当期における業績予想の変更はありません。

(注) トンガルLABO： 2018年4月に未来技術を活用した研究開発拠点となる新オフィスを名古屋市内に開所。未来技術の体感や産学連携活動の場としての活用を見据えたイノベーションセンター。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より52百万円減少し、18,745百万円(前連結会計年度末比0.3%減)となりました。これは主として、たな卸資産の増加161百万円、有形固定資産のその他(純額)の増加198百万円、投資その他の資産のその他の増加263百万円があったものの、現金及び預金の減少215百万円、受取手形及び売掛金の減少504百万円によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より269百万円減少し、4,310百万円(前連結会計年度末比5.9%減)となりました。これは主として、流動負債のその他の増加384百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少182百万円、未払法人税等の減少339百万円、賞与引当金の減少238百万円によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より216百万円増加し、14,434百万円(前連結会計年度末比1.5%増)となりました。これは主として、自己株式の処分による増加236百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2019年11月11日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,832,896	8,617,538
受取手形及び売掛金	3,023,703	2,518,728
たな卸資産	1,035,101	1,196,339
その他	240,233	247,448
流動資産合計	13,131,934	12,580,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	783,429	775,283
機械装置及び運搬具(純額)	218,605	219,451
土地	2,023,696	2,023,696
建設仮勘定	2,608	16,867
その他(純額)	149,264	348,181
有形固定資産合計	3,177,603	3,383,481
無形固定資産		
のれん	80,028	72,025
ソフトウェア	151,103	339,554
その他	204,845	55,153
無形固定資産合計	435,977	466,734
投資その他の資産		
その他	2,052,401	2,315,464
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	2,052,330	2,315,393
固定資産合計	5,665,912	6,165,608
資産合計	18,797,847	18,745,663

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,053,458	870,860
短期借入金	159,722	147,474
未払金	215,098	133,880
未払費用	271,132	342,590
未払法人税等	392,375	53,366
賞与引当金	523,541	285,331
役員賞与引当金	96,050	21,564
その他	426,254	811,180
流動負債合計	3,137,634	2,666,247
固定負債		
役員退職慰労引当金	214,001	217,113
退職給付に係る負債	1,161,016	1,150,111
その他	67,393	277,491
固定負債合計	1,442,411	1,644,716
負債合計	4,580,046	4,310,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,610	657,610
資本剰余金	588,467	651,639
利益剰余金	12,993,641	12,896,439
自己株式	△419,632	△182,873
株主資本合計	13,820,086	14,022,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,533	242,886
為替換算調整勘定	40,149	17,629
退職給付に係る調整累計額	48,077	48,043
その他の包括利益累計額合計	295,760	308,559
非支配株主持分	101,953	103,324
純資産合計	14,217,800	14,434,699
負債純資産合計	18,797,847	18,745,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)
売上高	4,678,595	3,988,546
売上原価	2,925,270	2,655,486
売上総利益	1,753,325	1,333,060
販売費及び一般管理費	1,133,985	1,018,366
営業利益	619,340	314,694
営業外収益		
受取利息	1,030	718
受取配当金	2,750	2,790
受取保険金	17,143	9,875
作業くず売却益	3,346	2,295
為替差益	—	16,296
その他	3,086	8,009
営業外収益合計	27,358	39,985
営業外費用		
支払利息	1,564	1,494
持分法による投資損失	—	7,848
為替差損	5,284	—
固定資産除却損	515	—
その他	39	1,769
営業外費用合計	7,403	11,112
経常利益	639,294	343,567
特別利益		
固定資産売却益	970	59
特別利益合計	970	59
税金等調整前四半期純利益	640,264	343,627
法人税、住民税及び事業税	132,658	63,302
法人税等調整額	101,532	97,794
法人税等合計	234,191	161,097
四半期純利益	406,072	182,530
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,912	1,162
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,160	181,367

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	406,072	182,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,164	35,353
為替換算調整勘定	19,956	△22,312
退職給付に係る調整額	2,310	△34
その他の包括利益合計	△7,897	13,006
四半期包括利益	398,175	195,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	373,455	194,166
非支配株主に係る四半期包括利益	24,719	1,370

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません

(会計方針の変更)

該当事項はありません

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません

(修正再表示)

該当事項はありません

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません